

## 令和2年第1回定例会6月議会 発言通告一覧表

市議会の本会議は、どなたでも自由に傍聴できます。本会議は午前10時から開会されます。傍聴される方は議会棟3階傍聴者ロビーへ直接お越しください。発言内容の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

新型コロナウイルス感染症対策の観点から、会議については、原則マスクを着用し、換気等の措置を実施の上行いますので、ご理解とご協力をお願いします。  
風邪症状（熱、咳、くしゃみ、鼻水等）のある人は、傍聴をご遠慮願います。

### 発 言 順 位

6月15日（月）

- (1) 丸谷 聡子 議員（未来明石）……………P1
- (2) 三好 宏 〃（自民党 真誠会）……………P2
- (3) 国出 拓志 〃（公明党）……………P3
- (4) 筒泉 寿一 〃（維新の会）……………P5
- (5) 林 健太 〃（自民党 真誠会）……………P6
- (6) 尾倉 あき子 〃（公明党）……………P7

6月16日（火）

- (7) 森 勝子 〃（維新の会）……………P8
- (8) 井藤 圭順 〃（自民党 真誠会）……………P9
- (9) 飯田 伸子 〃（公明党）……………P10
- (10) 北川 貴則 〃（維新の会）……………P11
- (11) 松井 久美子 〃（公明党）……………P12
- (12) 楠本 美紀 〃（日本共産党）……………P13

6月17日（水）

- (13) 吉田 秀夫 〃（フォーラム明石）……………P14
- (14) 竹内 きよ子 〃（明石かがやきネット）……………P16
- (15) 家根谷 敦子 〃（スマイル会）……………P17
- (16) 辻本 達也 〃（日本共産党）……………P18
- (17) 林 丸美 〃（明石かがやきネット）……………P19

※ 順位については予定です。

発言順位	1	議員名	丸谷 聡子(未来明石)
発言事項	<b>1 感染症に強い明石市への転換について</b>		
	(1) 医療体制の充実について		
	(要旨) 市民の命を守るために、さらなる医療体制の充実が必要ではないか。新型コロナウイルス第2波や新たな感染症に備えるためにも、独立した感染症専用病棟の設置や人工呼吸器等の拡充、人材確保等、予算措置や施策展開が必要ではないか、見解を問う。		
	(2) 災害時の避難所について		
	(要旨) これから大雨や台風の季節となるが、3密にならない避難態勢をどのように考えているか、マニュアルはあるのか、地域や市民にどのように周知していくのか、見解を問う。		
	(3) コロナと共生する商業地域の環境改善支援について		
	(要旨) 飲食店を中心に構成される商業地域において3密を回避するためには、欧米では当たり前のように見られる街路(特に細街路)や歩道を活用した魅力ある公共空間づくりが必要ではないか。商店街や街区単位でつくる協議会などに対して積極的な支援を行ってはどうか、見解を問う。		
	(4) テレワークの仕組みづくりについて		
	(要旨) 今後の感染症等の対策として、テレワークの仕組みを作ってはどうか、市の現状と見解を問う。		
	<b>2 気候非常事態宣言後の具体的な取組について</b>		
(1) 本年度の取組を延期することについて			
(要旨) 新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、気候非常事態宣言に関する具体的な取組を次年度以降に延期するとしている。なぜ「非常事態」である取組を延期するのか、見解を問う。			
(2) 地域循環共生圏構築の考え方について			
(要旨) 取組のスタートとしている地域循環共生圏構築において、最重要課題は「食料の自給」と「緑の回復」である。この課題に対してどのように取り組んでいくのか、市の認識と見解を問う。			
<b>3 新幹線車両基地問題について</b>			
(1) 現状について			
(要旨) 3月議会一般質問において「JRからは本年3月を目途に具体的な提案を行いたいとの申出を受けている」との答弁があったが、その後の状況を聞く。			
(2) 今後の市の考え方について			
(要旨) 本市における「コロナ後の持続可能なまちづくり」に車両基地は必要か、市の見解を問う。			

発言順位	2	議員名	三好 宏 (自民党 真誠会)
発言事項	<p><b>1 新型コロナウイルス感染症の影響について</b></p> <p>(1) 今後の感染拡大防止策について (要旨) 予想される第2波の感染拡大防止策を聞く。</p> <p>(2) 普段どおりの市民生活を取り戻すために。 (要旨) 緊急事態宣言に続き外出自粛要請などもあり、感染拡大の恐れとともに、先行きを案じ、市民に不安が広がっている。一日も早く普段どおりの市民生活を取り戻すことが必要だ。 また、学校再開とともに、高齢者が集う各地のコミセン活動や、あかねが丘学園の再開を望む声も聞くが、どのように考えているのかを問う。</p> <p>(3) 低迷した地域経済の立て直し策は。 (要旨) 緊急事態宣言に伴う休業要請等もあり、地域経済が明らかに大きな打撃を受けている。早急な地域経済の立て直しが必要だと考えるが、その方策を問う。</p> <p>(4) 懸念されている学力向上策は。 (要旨) 3月3日から5月31日の間、学校の閉鎖を余儀なくされた。その間、学力の低下を防ぐために様々な形で学習支援を行ってきたが、どのような影響が想定されるか。今後の学力向上策も含めて聞く。</p> <p>(5) 令和2年度に予定されていた重要施策への影響は。 (要旨) 市制101年目の大きな歩みの中での事業である長期総合計画(SDGs推進計画)策定、新庁舎整備、全国豊かな海づくり大会開催などにどのような影響が想定されるのかを聞く。</p>		

発言順位	3	議員名	国出拓志(公明党)
発言事項	<p><b>1 新型コロナウイルス禍における防災・減災対策について</b></p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症対策における防災・減災対策の在り方について</p> <p>(要旨) 下記の①～⑨について市の見解を問います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 段ボールベッドについて、本市の備蓄状況はどうか。また、現実にどのように活用していくのか。</li> <li>② 避難所の入り口で感染しているかもしれない方をどのように見分けるのか。</li> <li>③ 非接触型体温計の配備やマスク、消毒液の設置も必要と考えるが、備えは十分か。</li> <li>④ 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用が考えられるが、それらの活用を含め、早急に具体的な計画を策定していく必要がある。</li> <li>⑤ 避難所では感染しているかもしれない方、あるいは体調のすぐれない方に対して、一般の方とは違った動線と個別スペースの確保も必要と考える。</li> <li>⑥ 受付では、フェイスシールドやビニールの間仕切りも必要となるが、何よりも高齢者や障がい者、妊産婦の受入れはどのようにするのか。</li> <li>⑦ 分散避難をする場合、自宅も含め、受入施設の問題がある。市の施設をはじめ、ホテルや公民館、集会所、あるいは民間の利用できる施設等の情報や利活用などについて、どのように情報収集し、利用計画を立てているのか。</li> <li>⑧ 避難所に水や食糧が必要な場合、それを誰がどのような手段で届けるのか。</li> <li>⑨ 新型コロナウイルス禍における防災・減災対策には、かなりのマンパワーが必要不可欠となる。どのように人員の確保、配置をしていくのか。また、その教育はどうするのか。</li> </ul> <p><b>2 災害時におけるライフラインとしてのインフラ整備と広域連携について</b></p> <p>(1) 安全で安定した水の供給と今後の計画について</p> <p>(要旨) 災害時における、より安定的な水道水の確保のため、阪神水道企業団から水道水を購入するなど、新たな水源を確保することが必要不可欠と考えますが、現在の取組状況と今後の予定について問います。</p>		

発言順位	3	議員名	国出拓志(公明党)
発言事項	<p>(2) 道路インフラの計画的な整備について  (要旨) 交通渋滞対策はもとより、災害対策など、市民の安全・安心な暮らしのための道路インフラ整備（江井ヶ島松陰新田線、山手環状線大窪工区）について、その進捗状況と今後の予定について問います。</p> <p>(3) 事業の早期実現に向けた神戸市との連携強化について  (要旨) 事業の早期実現のためには、神戸市との連携・協力は必要不可欠であります。神戸市に対して、事業の早期実現に向けた働きかけを積極的に行い、協同して事業を行うべきと考えますが、市の見解を問います。</p>		

(代表質問)

発言順位	4	議員名	筒泉 寿一(維新の会)
発言事項	<p><b>1 コロナ対策について</b></p> <p>(1) コロナ対策における貸付と給付について (要旨) 個人商店等緊急支援金事業等について、なぜ貸付ではなく給付にしないのか、市の見解を問う。</p> <p>(2) 教育環境について (要旨) 3密の回避、感染防止対策は万全なのか、市の見解を問う。</p> <p>(3) 観光業、水産業の振興について (要旨) 観光業が低迷し、水産物の価格が下がる現状があるが、これからの産業振興に対する市の見解を問う。</p>		

発言順位	5	議員名	林 健 太 (自民党 真誠会)
発 言 事 項	<p><b>1 妊婦に対する新型コロナウイルス感染症支援について</b></p> <p>(1) (仮称)妊婦特別給付金について  (要旨) 特別定額給付金の給付対象者は、4月27日時点で住民基本台帳に記録されている者となっている。出産を控えた妊婦に対して代替の施策が必要であると考えているが、市の見解を問う。</p> <p><b>2 各種大会、イベントについて</b></p> <p>(1) 各種大会やイベント、祭り等の地域行事の再開基準について  (要旨) 内閣官房新型コロナウイルス感染症対策推進室から、イベント開催制限の段階的緩和の目安について基本的な考え方が示されている。本市としても、スポーツや文化イベントなどを含む市内イベント再開に向けて基準の明確化を図る必要があると考えているが、市の見解を問う。</p>		

発言順位	6	議員名	尾倉 あき子 (公明党)
発言事項	<p><b>1 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」の活用による市内の中小企業の支援を</b></p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染拡大による本市の経済への影響について (要旨) 新型コロナウイルスの感染拡大は経済に大きな打撃を与えたが、本市の経済への影響について聞く。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用による市内の中小企業への支援について (要旨) 同交付金を活用し、感染拡大防止や地域経済維持のために市内の中小企業を支援しないか、市の見解を聞く。</p> <p><b>2 新型コロナウイルス第2波に備えた今後の自治会・各種団体等の活動について</b></p> <p>(1) 今後の自治会・各種団体等の活動における感染拡大防止策について (要旨) 新型コロナウイルス第2波に備えて、今後の自治会・各種団体等の活動における感染拡大防止のためのガイドラインが必要と考えるが、市の見解を聞く。</p> <p><b>3 コロナ禍で不安を抱える妊婦の方への支援で安心・安全な出産を</b></p> <p>(1) 安心・安全な出産のために、妊婦の方への支援を。 (要旨) コロナ禍で不安を抱える妊婦の方へのきめ細かい支援について、子育てしやすいまちとしての市の見解を聞く。</p>		



発言順位	7	議員名	森 勝子 (維新の会)
発言事項	<p><b>1 コロナ禍の市民生活支援について</b></p> <p>(1) 高齢者と障がい者へのサポート利用券について  (要旨) 新型コロナウイルスの感染拡大を受け、日常生活支援に係るサポート利用券が送付されているが、市民のニーズに込えているのか、市の見解を問う。</p> <p>(2) 商店や地場産業へのビジネスサポートなどについて  (要旨) 福山市や壱岐市、関市などでマンパワーを確保・育成し、中小企業に対し融資などの窓口支援だけでなく、ビジネスコンサルティングまで行う、ビジネスサポーター「Biz」方式が注目を集めている。商店や地場産業が行政と共に知恵を絞る、希望と自信を持って頑張れるようサポートしていく仕組みづくりが必要ではないかと考えるが、市の見解を問う。</p> <p>(3) 新型コロナウイルス感染症対策について  (要旨) 第2波に備えて、本市及び市民病院の感染症対策は万全であるのか、市の見解を問う。</p>		

発言順位	8	議員名	井藤圭順(自民党 真誠会)
発言事項	<p><b>1 教育・保育施設のコロナ対策について</b></p> <p>(1) 学校行事について  (要旨) 近隣市においては、学校行事の中止を発表しているところもありますが、本市においては、最大限の感染防止対策を行い、規模縮小等の努力をしながらも、できる行事は行うべきと考えます。</p> <p>修学旅行については、中学校の場合は集約指定列車を利用することで特急料金が約50%割引となります。しかし、今回、大半の学校が延期をしたことで集約指定列車が利用できないことも想定され、これによる追加費用は保護者負担となります。そういった割引料金を含め、感染状況によってやむを得ず中止となり、キャンセル料が発生した場合などの費用を助成すべきと考えますが、本市の見解をお聞きします。</p> <p>(2) 認定こども園・保育園との今後の連携について  (要旨) 本市は、市内の認定こども園と保育園が加盟している団体である明石保育協会と連携し、新型コロナウイルス対策を行ってきましたが、第2波に備えてさらなる連携が必要と考えます。</p> <p>本市の喫緊の課題である待機児童対策も含め、今後の対策をしっかりと行っていくためには、市長と明石保育協会が定期的に保育の課題や現状などについて意見を交換する場が必要と考えますが、本市の見解をお聞きします。</p> <p>(3) 保育士確保について  (要旨) 新型コロナウイルス感染リスクがある状況下では、保育士養成校の生徒が例年のように就職活動をするのは難しいと考えます。本市では、今年度、保育施設等の受入枠を1,500人拡充することとしており、相当数の保育士を採用しなければなりません。就職フェアの実施など保育士確保に向けた今後の取組について、本市の見解をお聞きします。</p>		

発言順位	9	議員名	飯田 伸子(公明党)
発言事項	<p>1 新型コロナウイルス感染症に対する本市の今後の医療対策への取組について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染症患者の受入れによる市民病院への影響と今後の見通しについて  (要旨) 新型コロナウイルス感染症患者の受入れによる明石市立市民病院の経営状況・人員体制などへの影響と、地域の中核病院としての今後の見通しを問う。</p> <p>(2) 本市の今後の医療提供体制の整備及び感染拡大防止策への取組について  (要旨) 新型コロナウイルス感染症第2波に備え、さらなる医療提供体制の整備や感染拡大防止にどのように取り組むのか、市の見解を問う。</p>		

発言順位	10	議員名	北川 貴 則 (維 新 の 会)
発 言 事 項	<p><b>1 新型コロナに負けない福祉の充実について</b></p> <p>(1) 介護サービス事業所における感染防止策と感染症発生時の利用者の方々への配慮について  (要旨) 新型コロナ禍で介護業界も運営上、大きな困難に直面しております。今後、施設の閉鎖などで利用者の方々が行き場を失う事態が生じないことを切に願います。第2波も想定し、介護崩壊を回避するためにも協力が必要不可欠ですが、本市は市内の介護サービス事業所と緊密な連携が取れるのでしょうか。利用者の方々の混乱が生じない取組も併せてお聞かせください。</p> <p>(2) 一般家庭内での感染症発生時の対応について  (要旨) 同居する家族に新型コロナ感染が発生すると、本人だけでなく家族へのサポートも必要となります。本市の対応策をお聞かせください。</p> <p>(3) 生活困窮への対応について  (要旨) 緊急事態宣言が解除されましたが、景気は今回の新型コロナウイルス感染症の影響により悪化しており、厳しい状況にあります。所得の減少による生活困窮の現状と対応策をお聞かせください。</p> <p><b>2 新型コロナに左右されない自然災害対策と健全財政について</b></p> <p>(1) 猛威を振るう自然災害への取組について  (要旨) 新型コロナ禍でも自然災害に対する備えは怠ってはいけません。近年では、台風は数も規模も大きくなっています。想定を上回る事態が起きており、万全の対策が求められます。災害対策の取組と、感染症対策も含めた避難所の運営面での注意点も併せてお聞かせください。</p> <p>(2) 新型コロナ禍で破綻しない健全財政について  (要旨) 新型コロナウイルスは、今後、本市の財政に多大な影響を及ぼし、行財政改革も必要になります。令和元年度の一般会計決算見込みとまちを元気にする将来を見据えた持続可能な取組も併せてお聞かせください。</p>		

発言順位	11	議員名	松井 久美子 (公明党)
発言事項	<p><b>1 コロナ禍における虐待（子ども・女性等）及び性的少数者の現状と今後の対応について</b></p> <p>(1) 子どもの虐待の現状と今後の対応について  (要旨) 長期間の幼稚園や学校等の休業等に伴い、子どもの虐待の増加や深刻化が懸念されるが、現状と今後の課題について聞く。</p> <p>(2) 女性等のDVの相談の現状と今後の対応について  (要旨) ステイホームの期間における、女性等に対するDVの状況と今後の対応について聞く。</p> <p>(3) 性的少数者が抱える現状と今後の対応について  (要旨) コロナ禍における不安の声等、当事者が抱える現状と今後の支援と対応について聞く。</p> <p><b>2 SDGsの推進に向けた使用済紙おむつの再生利用について</b></p> <p>(1) 本市の使用済紙おむつの処理の現状と課題について  (要旨) 乳幼児用、大人用の使用済紙おむつは、一般廃棄物の5%弱を占めると言われているが、本市の使用済紙おむつ処理の現状と課題について聞く。</p> <p>(2) SDGsの目標達成に向けた、環境省の「使用済紙おむつの再生利用等に関するガイドライン」に沿った市の取組について  (要旨) 今年3月に策定された環境省の使用済紙おむつの再生利用等に関するガイドラインに沿った取組について市の見解を聞く。</p> <p>(3) 使用済紙おむつの再生利用を考慮した、新ごみ処理施設の最適化や費用の低減について  (要旨) 建て替えが予定されている本市の新ごみ処理施設において、使用済紙おむつの再生利用を視野に入れた最適化や費用の低減に努めるべきである。</p> <p>(4) ふるさと納税の返礼品第1位の紙おむつに関して、市内業者とのパートナーシップを踏まえた、連携した再生利用の取組について  (要旨) SDGsの推進に向けて、ふるさと納税の返礼品第1位の紙おむつ事業者と連携し、再生利用の検討を始めるべきではないか。</p>		

発言順位	12	議員名	楠本 美紀 (日本共産党)
発言事項	<p><b>1 新型コロナウイルス感染症に係る国民健康保険の対応について</b></p> <p>(1) 新型コロナウイルスに感染した国民健康保険被保険者に対する傷病手当金の支給について  (要旨) 国保には自営業者も加入している。感染拡大防止を実効あるものにするためには、給与所得者だけでなく、自営業者、フリーランスなどにも適用するべきではないか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対策の影響により収入が減少した被保険者に係る保険料の減免について  (要旨) 明石市国民健康保険条例第28条に定められている減免事由と今回の新型コロナウイルス感染症による減免事由のどちらにも該当する場合、両方とも適用されるのか。減免の対象となる保険料のうち、令和2年2月、3月に納付済みの保険料はどうか。また、その対応に係る周知はどうされるのか。</p> <p><b>2 新型コロナウイルス感染症対策のための生活保護業務及び就学援助制度における学校給食費の取扱いについて</b></p> <p>(1) 生活保護費のうち教育扶助に係る学校給食費の取扱いについて  (要旨) 新型コロナウイルス感染症対策による一斉休校中の学校給食費の取扱いについて厚生労働省から通知が出されたが、本市ではどのように対処されたのか。</p> <p>(2) 就学援助制度における準要保護児童に対する学校給食費の取扱いについて  (要旨) 文部科学省からの通知によると、準要保護児童についても、給食停止により執行されなかった財源等を活用した昼食費支援などの取組が行われている自治体があることを紹介している。本市ではどのように取り組まれるのか。</p> <p><b>3 妊婦の方々に向けた新型コロナウイルス感染症対策について</b></p> <p>(1) 無症状の妊婦に対して入院前あるいは入院時にPCR検査は行われたのか。  (要旨) 出産後に妊婦の感染が判明すると、出産に携わった医療従事者が自宅待機する必要が出てくる。医療崩壊を防ぐためにも出産予定日の近い全ての妊婦に対してPCR検査が必要ではないか。</p> <p>(2) PCR検査で陽性と判明した妊婦の受入態勢はどうだったのか。  (要旨) もし妊婦が感染してしまった場合でも、たらい回しが発生しないよう、安心して出産できる態勢は取られていたのか。</p>		

発言順位	13	議員名	吉田 秀夫 (フォーラム明石)
発 言 事 項	<p><b>1 本市職員のテレワーク導入・推進について</b></p> <p>(1) 現在の本市におけるテレワークの導入の現状について            (要旨) 妊婦を対象にテレワークを導入していると聞いているが、職員はどのくらい活用しているのか。</p> <p>(2) 国家公務員や県職員、近隣自治体におけるテレワーク導入の実態をどう把握し、分析しているのか。            (要旨) 今回の緊急事態宣言下では、国や県、近隣他都市よりも本市の取組が遅れているように思われるが、なぜか。</p> <p>(3) 職員のテレワークの導入・推進についての考え方について            (要旨) テレワークを導入・推進していく必要性についての本市の認識はどうか。また、今後、導入する計画はあるのか。</p> <p>(4) テレワークの導入・推進にあたって解決すべき課題は。            (要旨) 課題があるのであれば、どのように解消しようとしているのか。</p> <p><b>2 緊急事態宣言下におけるごみ排出状況について</b></p> <p>(1) ごみ排出量の増加について            (要旨) 新型コロナウイルス感染拡大で緊急事態宣言が出され、市民の在宅時間が増える中、自宅での飲食や大掃除により、家庭ごみの量が增大していると聞いている。ごみステーションに出される家庭ごみの量は、例年と比べてどの程度増えたのか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染防止対策について            (要旨) 神戸市では、ごみの収集業務にあたる多数の職員が新型コロナウイルスに感染し、事業所の職員全員が収集業務を行えず、他の事業所から応援を受けて業務を継続したという事例もある。本市の収集現場における感染拡大防止対策をどのように考えているのか。</p> <p>(3) ごみ収集車の発火事故について            (要旨) ゴールデンウィークの翌週に、ごみ収集車内での発火事故が1日に3件あったと聞いているが、原因と今後の対策は。</p> <p>(4) 気候非常事態宣言後のごみ減量化の取組状況は。            (要旨) 3月23日に気候非常事態宣言が表明され、CO<sub>2</sub>排出量削減に向けた対策の一つとして、ごみの減量化、ごみの燃焼抑制も有効と示されたが、取組の現状はどうか。</p>		

発言順位	13	議員名	吉田 秀夫 (フォーラム明石)
発言事項	<p><b>3 緊急事態宣言下における保育所・放課後児童クラブの運営について</b></p> <p>(1) 市として特別保育を行う基準は。  (要旨) 本市では、緊急事態宣言下において近隣他都市と比較して特別保育に入るのが遅く、保育所、放課後児童クラブでの3密状態が続き、咳や発熱した子供がいると職場内に緊張が走り、職員が不安になる状態が続いた。市としての判断基準は、どのようになっているのか。</p> <p>(2) 感染予防の対策とマスク・消毒液、3密を避けるための備品の購入について  (要旨) 市としての保育所・放課後児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症対策のマニュアルはなく、現場に工夫を求めるだけになっている。今後、熱中症予防対策も併せて早急にマニュアルを作る必要がある。</p> <p>(3) 放課後児童クラブ職員の長時間労働を是正するような人員体制を。  (要旨) 臨時休校措置で、放課後児童クラブは朝から開所されており、人員体制が整ってない中、長時間労働が常態化していた。</p> <p><b>4 市民病院における医療従事者への支援策の拡充について</b></p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染者の病床等の確保・拡充について  (要旨) 重症者のための集中治療室や病床の現状、並びに今後の拡充、また軽症・無症状の感染患者のための宿泊施設確保や運営について問う。</p> <p>(2) 市民病院の医療従事者の確保、並びに医療従事者を守る防護服やマスクの確保はできているのか。  (要旨) マスクが不足し、使用制限があったと聞いているが、不足状態は解消されたのか。</p> <p>(3) 医療従事者の宿泊施設の確保について  (要旨) 感染拡大期など、医療従事者が自らの感染が否定できない状況にあるときは、勤務が終わっても自宅に帰りにくいと聞いている。医療従事者のための宿泊施設の確保はどうなっているのか。</p>		



発言順位	14	議員名	竹内 きよ子 (明石かがやきネット)
発 言 事 項	<p><b>1 市内学校における新型コロナウイルス感染症対策のための教育環境整備について</b></p> <p>(1) 第2波を予防するため少人数クラスにできないか。  (要旨) 35人以上のクラスを分割した形で少人数クラスにできないか。どんなに気を付けても感染してしまうことがあるということをお子たちに理解させるよう教育し、感染者が出た場合には、心のケアやいじめ防止対策を十分に行い、楽しい居場所としての学校づくりを進めるべきである。本市はどのように対応していくのか、見解を問います。</p> <p>(2) 学校行事実施の市内統一基準について  (要旨) 体育大会、運動会、文化祭、音楽発表会、修学旅行などの学校行事は、原則、市内統一での中止、精査、見直しをしていかないとはいえないと考える。このような状況下で学校間格差が生じないようにするべきではないか。</p> <p>(3) 夏休み期間の決定方法及びその間の安全対策をどのような形で行っていくのか。  (要旨) 猛暑が予想される7月下旬から8月にかけて、小学校では、授業、給食指導、児童の登下校が、中学校では部活動も行われるが、教室の整備、環境は万全なのか。また、近隣市と対応が異なる理由は何か。市の見解を問います。</p> <p>(4) 成績の評価・評定をどのように決定していくのか。  (要旨) 1学期の評価の基準が難しく、特に進学を控えた中学校3年生の対策はどうするのか。市で統一した形にできないか。</p>		

発言順位	15	議員名	家根谷 敦子(スマイル会)
発言事項	<p><b>1 福祉避難所について</b></p> <p>(1) 複合災害の対策について  (要旨) 新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、大規模災害が発生した場合、感染拡大防止の観点から、福祉避難所やバリアフリー施設を活用した複合災害対策が必要と考える。</p> <p><b>2 新型コロナウイルス感染症支援策について</b></p> <p>(1) 高齢者・障害者サポート利用券について  (要旨) 新型コロナウイルス感染拡大による緊急の生活支援策として利用券が送付された。対象者に内容は理解いただけているのか。また、同封されている困りごと確認を目的とするアンケートの集約結果・件数についてお尋ねしたい。</p> <p>(2) 特別定額給付金の未申請者への対応について  (要旨) 5月27日より各世帯へ申請書が送付されているが、内容が理解しにくく、また、詐欺被害なども想定される。締切り前の未申請者の安否確認を含めた対応についてお尋ねしたい。</p> <p>(3) 緊急性の高い情報に関する情報保障について  (要旨) 新型コロナウイルス感染症に関する情報が様々な媒体で広報されている。しかし、明石ケーブルテレビ番組「海峡のまち明石」では、新型コロナウイルス感染症に関する内容に手話通訳がつかえず、情報がかめなかった。緊急性の高い情報ほどしっかりとした情報保障に取り組んでいただきたい。市の考えをお尋ねしたい。</p>		

発言順位	16	議員名	辻本達也(日本共産党)
発言事項	<p><b>1 市政の懸案事項について</b></p> <p>(1) JR西日本との包括連携協定に基づく取組について  (要旨) 新幹線車両基地設置に係るJR西日本からの提案について問う。また、その他各駅の周辺等整備に係るプロジェクトについて取組状況を問う。</p> <p>(2) 生活保護費203万円の紛失事件について  (要旨) 解決に向けた取組状況を問う。</p> <p><b>2 パートナーシップ制度について</b></p> <p>(1) 制度の導入に向けた取組について  (要旨) 早急に検討を行い、一日も早い制度化を求める。</p> <p><b>3 こどもの養育費緊急支援について</b></p> <p>(1) 想定される対象者の数について  (要旨) 見解を問う。</p> <p>(2) 実施に向けた課題について  (要旨) 認識を問う。</p> <p>(3) 「緊急支援」としたことについて  (要旨) 恒常的な制度としない理由を問う。</p>		

発言順位	17	議員名	林 丸 美 (明石かがやきネット)
発 言 事 項	<p><b>1 市の文化行政について</b></p> <p>(1) 市主催文化事業の中止について  (要旨) 今年度、市主催事業である明石市芸術祭、明石市文芸祭が中止となった。新型コロナウイルス感染防止のための措置とはいえ、判断が時期尚早ではなかったか。中止に至った経緯について説明を求める。</p> <p>(2) 文化芸術活動への支援について  (要旨) このコロナ禍で、市内での民間による文化事業や市民の文化活動も停滞・縮小している。文化的なイベントは、人々の生活にこの上なく重要なものと考えますが、市として文化芸術活動をどのように捉えているのか、今後、どのように支援していくのか、認識を問う。</p> <p><b>2 誰もが安心して学校教育を受けるための対策について</b></p> <p>(1) ICT環境が整う前に休校措置となった場合について  (要旨) 市内の小・中学校、特別支援学校の児童・生徒に対し1人1台の端末を本年度中に整備する予定だが、第2波により整備される前に休校になる可能性もある。臨機応変に対応するためにもソフト面での準備が必要と考える。  また、ICT環境整備とソフト面の準備を併せて進めることにより、基礎疾患などのリスクを持つ児童・生徒やその家族、不登校の児童・生徒の安心につながると考えるが、市の見解を問う。</p>		